

# ポストコロナの国際秩序：人 間の安全保障と予防外交

山中燐子

国際津波防災学会

2022.6.27

# はじめに

- ポストコロナの社会は？

# I.時代の潮流

- ①継続的問題：民族・宗教紛争、ドラッグ、テロ、大領破壊兵器の拡散、感染症・疾病
- ②地域的問題：海賊、石油流出、金融不安定化、サイバーテロ、自然資源争奪戦
- ③政治的不安定要素：BREXIT, 覇権主義の復活、民主主義の曲がり角＝ウクライナへのロシア侵略
- ④自然災害の増加：地震、津波、洪水、旱魃、森林火災、噴火、竜巻、ハリケーン、台風、サイクロン等
  - \* スイス・リーによると、2017年のみの自然災害の損失は360billion dollars (3600億ドル＝36兆円)
- ⑤パンデミック：COVID19は感染者の命、一般疾病患者の命、医療従事者の命、そして、生活困窮者の命
- ⑥高齢化社会：医療・介護＋看護

# II. 人間の安全保障

## 1. 経緯

- \* 2000年国連で、「人間の安全保障委員会」が設置
  - \* 1994年UNDP（国連開発計画）が発行した「人間開発報告書」で『人間の安全保障』が紹介
  - \* 根底にアルバート・アインシュタイン「何もかもが変わった。私達が根本的に考え方を変えない限り、人間は生き残れない」
- ① 伝統的安全保障
- \* 外部侵略から領土を守る安全保障、
  - \* 外交政策を通じて国家利益を保持する安全保障、
  - \* 核のホロコーストから地球を救う安全保障
- ② 人間の安全保障
- \* 子供が死なないこと、
  - \* 病気が広がらないこと、
  - \* 職を失わないこと、
  - \* 民族間の緊張が暴力に発展しないこと、
  - \* 反体制派が口を塞がれないこと、

# 2. 政策的項目

## SDG s の設定にも大きく影響

### ① 経済の安全保障

- \* 個人の基本的賃金が保障されること
- \* チャーチル
- \* マーガレット・サッチャー
- \* アンゲラ・メルケル
- \* アイスランドのチャレンジ

### ② 食糧の安全保障

- \* 全ての人々が物理的にも経済的にも基本的な食糧を得られること
- \* 難民問題
- \* アンゲラ・メルケル
- \* アジアの食糧安全保障

# 2. 政策的項目

## SDG s の設定にも大きく影響

### ③ 健康の安全保障

- \* 疾病や不健康な生活から最低限保護されること
- \* COVID-19
- ・アンゲラ・メルケル
- ・蔡英文
- ・ジャシнда・アードーン
- \* 高齢化社会：一病息災と医食同源

### ④ 環境の安全保障

- \* 短期的にも長期的にも自然の脅威から保護されること
- \* 生命輪廻のバランスの破壊：自然災害の頻発
- ・人間を取り巻く環境
- ・生物を取り巻く環境
- ・自然に関する環境
- \* 価値観の見直し = ワンガリー・マータイ

# 2. 政策的項目

## SDGsの設定にも大きく影響

### ⑤ 個人の安全保障

- \* 一人ひとりが自己の意思を外的要因で抑圧される状態からの解放。
- \* 家庭内、地域社会、国家、外国等から受ける身体的暴力からの保護。
- \* 女性など不利益を受けている場合の是正
- ・クオータ制度
- ・選択制夫婦別姓
- \* 専業主婦、Mシエブ、働く女性の選択肢を選べる社会

### ⑥ 地域社会の安全保障

- \* レティシア・シャハニ
- \* エマ・ニ科尔ソン
- \* 宗教、国籍、皮膚の色、性差等の差別意識の解消。
- \* リジリアンスな社会の構築
- ・スマートシティ

## 2. 政策的項目

# SDG s の設定にも大きく影響

### ⑦ 政治の安全保障

- \* ウィンストン・チャーチルと民主主義
- \* 専制主義、覇権主義、一党独裁支配等々の非民主的な政治形態の増加
- \* 民主主義の曲がり角
- ・ヴィアラ・フライベルカ
- ・ナンシー・ペロシ
- ・スーシ・ブジアストゥライ
- \* 国連の役割

## 2. 政策的項目

# SDG s の設定にも大きく影響

### ⑧ 水の安全保障

- \* 飲み水：2020年で約20億人、2050年に50億人
- \* 日本の技術：淡水化、下水浄化、生物浄化
- \* 植林と森林再生
- \* 水災害の多発

### ⑨ エネルギーの安全保障

- \* 世界共通の課題
- \* 再生エネルギーの開発：潮力発電、波力発電、海洋メタンガス発電、地熱発電など
- \* 原子力発電の安全性
- \* 災害時の代替エネルギーの確保
- \* 北極海底の資源争奪戦
- \* 南極条約の期限（2048年）後の資源争奪戦

# IV. 予防外交 概説

- \* 1960年第二代ダグ・ハマーショルド国連事務総長：冷戦時代の緩衝的役割と国連平和維持活動の役割
- \* 1992年第六代ブドルス・ブドルス・ガリ国連事務総長：明確な定義：信頼の醸成、事実調査、早期警報、予防展開、非武装地帯の設定
- \* あらゆる主体：紛争防止の非強制的な行動：いざという時には軍事力の使用も辞さないという明確な意思表示が前提
- \* 予防外交は国連の基礎：事務総長の調停の下での紛争防止、拡大防止、仲介・調停交渉
- \* 国連安全保障理事会と事務総長が共に予防行動をとる

# IV. 予防外交

## 1. 戦争・紛争

- ① 紛争・戦争の勃発を防ぐ
- ② 紛争・戦争の拡大を防ぐ
- ③ 武器の行使を止め、停戦する
- ④ 復興と再発防止

\* 韓国と北朝鮮は停戦中：拉致問題、ミサイル開発、核開発の理由付け

\* イスラエルとパレスチナ問題の解決の好機

\* ウクライナのケース：既に①と②は無作為、③武器の行使を止めて停戦できるか？

# IV. 予防外交

## 2. 自然災害への援用

- ① 発生前に防災・減災への準備をする
- ② 発生時、速やかに犠牲者の救助・救出をする
- ③ 災害からの復旧
- ④ 次の災害の減災の為の復興・再建
  - \* 阪神淡路大震災の教訓：法的な整備
  - \* 東日本大震災の教訓：多目的使用の防潮堤、浮遊車両やバス、スマートシティ
  - \* 耐震構造基準：震度5から震度6への引き上げ
  - \* 防災教育の普及

# IV. 予防外交

## 3. 感染症パンデミックへの援用

- 1 患者が発症前に準備する
  - 2 感染拡大を防ぐ
  - 3 感染を収束させる
  - 4 第二波、第三波に備える
- \* アンゲラ・メルケル、蔡英文、アーダーン
  - \* 「備えあれば、憂いなし」

# V. 三つのキーワード

1. ソーシャルレジリアンスを確実に
2. コモンインタレスト（共通の利益）の重要性の普及を
3. バランスの時代の確立を

# まとめ

\* アリストテレス（2000年前のギリシャの哲学者）の言葉

“It is more difficult to organize peace than to win a war, but the fruits of victory will be lost if the peace is not well organized”

今こそ、人間として、社会として、生命倫理や死生観、共同体の形を日本という国に、そして、国際社会に問い直す時ではないだろうか？

Thank you